

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1184), 課コード (1605), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2020-2024.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a legend for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, 縮小, etc.)

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	1185	課コード	1605	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	------	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	湖北地区公民館の運営	実施計画への位置づけ	●有 ○無	②部課名	生涯学習部・生涯学習課				
	③事業主体	○市 ●その他（指定管理者制度）		④対象地区	□我孫子 □天王台 ■湖北 □新木 □布佐 □全市						
	⑤事業期間	平成17年度～		⑥担当職員数	5人（換算人数）	0.3人					
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	0千円	当該（開始）年度	（当初）90,075千円（うち人件費2,670千円）						
	⑧施策の位置づけ	施策コード	51103	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無	部門別計画への位置づけ	（計画名）生涯学習推進計画		
(2) 目的	施策目的・展開方向	学習する場の充実を図るため、公民館や図書館、鳥の博物館、白樺文学館などの施設の充実や、学習の拠点施設の整備を計画的に進めるとともに、学校施設など既存施設の有効活用を推進し、身近な場所で学習ができるようにします。また、湖北地区図書館の整備については、湖北地区に立地し、老朽化への対応が急が			事業目的	指定管理者による創意工夫を發揮し、施設の利用者に質の高いサービスの提供及び管理経費の削減をすすめる。					
(3) 事業内容	内容	1 湖北地区公民館の管理運営を指定管理者により遂行 ・経費削減・事務の省略化 ・開館日の増加や開館時間の延長 ・施設の維持管理の向上と施設の改善 ・市民に対するサービスの向上と利用者の拡大 2 指定期間 令和元年7月1日～令和6年3月31日 3 施設の保守及び維持管理 ・湖北地区公民館が開館してから20年が経過し、施設設備等に老朽化が原因とする不具合が多数発生しているため、計画的に設備の更新や修繕を実施する。			当該年度執行計画	1. 指定管理制度の運営 ・指定管理者により施設の管理運営を遂行、指定管理者による自主事業の実施、利用者の要望・情報収集 ・指定管理者選考委員会の開催（年2回） 2. 施設の保守及び維持管理等 ・受変電設備等更新工事					
		当該年度活動結果指標	利用者の延べ利用者数	単位	人数	想定値	175,000	実績値			
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）			指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値			
当該年度	利用者を増やし、我孫子市東部地域の生涯教育施設としての役割を果たす。			直接	1年間の延べ利用者数	人	172,238	175,000			
令和4年度	利用者を増やし、我孫子市東部地域の生涯教育施設としての役割を果たす。			直接	1年間の延べ利用者数	人		175,000			
令和5年度	利用者を増やし、我孫子市東部地域の生涯教育施設としての役割を果たす。			直接	1年間の延べ利用者数	人		175,000			
(7) 事業実施上の課題と対応	施設の経年劣化が進行しているため、計画的な修繕が必要になっている。			代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
		内容	金額(千円)	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	
		主査長非常勤特別職人件費報酬（委員報酬3,500円×4人×2回）	28	主査長非常勤特別職人件費報酬（委員報酬3,500円×4人×2回）	28		主査長非常勤特別職人件費報酬（委員報酬3,500円×4人×2回）	28		主査長非常勤特別職人件費報酬（委員報酬3,500円×4人×2回）	28
		湖北地区公民館管理運営費	1,239	湖北地区公民館管理運営費	702		湖北地区公民館管理運営費	1,239		湖北地区公民館管理運営費	1,239
		施設修繕料 火災保険料 委託料 指定管理料 施設点検業務 自動券売機設定変更業務 使用料及び賃借料 ホール音響機器リース料 調光設備（10年リース）3年目 備品購入費 * 修繕料 三折帳帳簿 * 1500千円×1.1	29 44,155 198 47 168 3,888 0 1,650	施設修繕料 火災保険料 委託料 指定管理料 施設点検業務 自動券売機硬貨識別装置交換業務 使用料及び賃借料 ホール音響機器リース料 調光設備（10年リース）4年目 備品購入費 * 湖北地区公民館受変電設備等更新工事	29 44,549 245 94 168 3,888 1,050 36,652		施設修繕料 火災保険料 委託料 指定管理料 施設点検業務 自動券売機設定変更業務 使用料及び賃借料 ホール音響機器リース料 調光設備（10年リース）5年目 * 昇降機設備工事設計 * 防災設備工事設計	29 44,155 198 47 168 3,888 3,312 630		施設修繕料 火災保険料 委託料 指定管理料 施設点検業務 使用料及び賃借料 ホール音響機器リース料 調光設備（10年リース）6年目 備品購入費 * 昇降機設備工事 * 防災設備工事 * 屋根・外壁等防水シーリング工事鉄部塗 * 給水設備工事設計 * 排水設備工事設計 * 浄化槽設備工事設計 * ガス設備工事設計	29 44,155 198 47 168 3,888 0 33,121 6,300 7,080 1,650 1,125 120 225
予算(決算)額	合計	51,402	合計	87,405		合計	53,694	合計	99,326		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	90%	32,900	充当率	0%	0	
	一般財源		47,766		50,869		53,694		99,326		
その他の財源	□特会 ■受益 □基金 □その他	3,636	□特会 ■受益 □基金 □その他	3,636	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0			
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.3		0.3		0.25		0.25			
	正職員人件費	2,610		2,670		2,225		2,225			
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0			
	臨時職員賃金額	0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	54,012		90,075		55,919		101,551				
(11) 単位費用（事業費/活動結果指標）	0.31千円/人数		0.51千円/人数								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））				改善検討		
	・地方自治法の改正により、広く民間に門戸を広げた指定管理者制度は、競争原理が働き、サービスの向上、経費の削減が期待される制度である。 ・当施設は、指定管理者制度の導入により効率的、効果的な施設の管理・運営が望めるため実施の必要がある。 ・市民が安全で安心して利用できる学習環境を整備する必要がある。			○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要		
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他			□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ○不要		
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる ■その他									
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容			工夫の具体的な内容				実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容）		
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし							参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点			取組む内容				実施した具体的な内容		
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>			我孫子エコプロジェクト計画を推進している				環境への配慮 ○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (人)	目標値(b) (人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成			
	172,238	175,000	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値（と現況値の差）と同等の水準である		実績値(f) (人) 達成率(%) (f/b×100)		<目標を達成した理由/未達成となった原因>			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策				実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過	
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g) (千円) 対事業費(%) (g/c)×100		<想定どおり削減できなかった原因>			
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>					
△66.77										
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法				達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下	
	194.28	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費				実績値(h) 対目標値(%) (h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
	人 10万円									

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------